

イギリス OilyCart のメンバーと 多感覚パフォーマンスを創ろう!

オイリー カート

～ワークショップ&ショーイング～



多感覚パフォーマンスとは…?

カラフルな色、きらめく光、音が響く振動など身体的な感覚で空間そのものを楽しむ舞台です。長年、子どもたちのためのパフォーマンスを行ってきたイギリスの劇団OilyCartが乳幼児や知的障害のある子ども、その家族や介助者と一緒に楽しむことができるように工夫したインタラクティブ(双方向的)なパフォーマンスの手法です。今回、OilyCartのメンバーと共に小さなパフォーマンスを創作します。音楽・ダンス・演劇など、それぞれのスキルや特徴を活かしてどんなことができるのか、一緒に考えてみましょう!

2020年1月21日(火)～24日(金) 4日間

- 講師 | Ellie Griffiths (演出家, OilyCart芸術監督)
エリー・グリフィッツ
 Max Reinhardt (作曲家, OilyCart音楽監督)
マックス・ラインハルト
 Robyn Stewart (音楽家・パフォーマー, OilyCartインクルージョントレーナー)
ロビン・スチュワード
 ※講師は都合により変更になる場合があります。※通訳付き
- 対象 | ・音楽家(持ち運べる楽器の演奏者、歌手など)
 ・パフォーマー(舞台俳優、ダンサー、クラウン、パントマイム等の経験者など)

- お申込み締切 | 2020年1月5日(日)
- 会場 | 愛知県芸術劇場 中リハーサル室 他
- 参加費 | 3,000円(税込)
- 注: このワークショップは館外でのアウトリーチ活動も行います。アウトリーチのための移動交通費と保険料は参加費に含まれます。
 《ワークショップの詳細スケジュール、申し込み方法は裏面をご覧ください》



シンポジウム アートとソーシャルインクルージョンとは ～実践・課題・未来～

2020年1月25日(土) ■時間 [第一部] 10:00～12:00 [第二部] 13:00～17:00
 ■会場 愛知県芸術劇場 大リハーサル室

ワークショップ スケジュール

全日 参加 必須	1月21日(火)	13:00~21:00	講座・ワークショップ1
	1月22日(水)	10:00~18:00	ワークショップ2・アウトリーチ
	1月23日(木)	10:00~18:00	ワークショップ3(作品作り)
	1月24日(金)	10:00~18:00	リハーサル・ショーイング・振り返り

対象・定員

・音楽家(持ち運べる楽器の演奏者、歌手など)
・パフォーマー(舞台俳優、ダンサー、クラウン、パントマイム等の経験者など)
定員15名程度

講師

Ellie Griffiths (演出家、OilyCart芸術監督)
Max Reinhardt (作曲家、OilyCart音楽監督)
Robyn Steward (音楽家・パフォーマー、OilyCartインクルージョントレーナー)

OilyCartとは…

1981年設立。ロンドンを拠点にイギリス国内で子どもから若者を対象に活動している劇団。発達障害をもつ若者や自閉症スペクトラムの若者、視覚・聴覚障害などに対応し、障害の有無にかかわらずそれぞれの方法で楽しめる多感覚劇を開発し、舞台だけではなく、ときにプールやトランポリン、空中ブランコなどを使ったユニークなパフォーマンスを行っている。
<http://www.oilycart.org.uk/>

Note

OilyCart『Jamboree(ジャンボリー)』 公演来日予定!

2021年1月~2月、OilyCartの作品『Jamboree(ジャンボリー)』の愛知県内公演を行います。障害があっても楽しめるように工夫された楽しい音楽劇。なお、今回のワークショップ受講者の中からも公演に出演していただくことを検討しています。



お申込み方法

締切
2020年1月5日(日)必着

応募者多数の場合は選考を行い、
結果を1月10日(金)までにお伝えします。

受付メール:ws4@aaf.or.jp

★件名に「OilyCartワークショップ」、本文に以下内容を記載し写真2枚(バスタップのプロフィール写真、パフォーマンス時のもの 各1枚)を添付してお申込みください。

①名前(ふりがな) ②年齢 ③性別 ④職業 ⑤連絡先(メールアドレス、電話番号) ⑥参加動機
⑦舞台芸術の経験:演劇・ダンス(ダンスの種類)・音楽(※演奏できる楽器等を書いてください)
⑧具体的な舞台芸術の活動内容(500字以内)※ワークショップやアウトリーチの経験がある方は具体的に書いてください。

★メールでの応募が難しい場合は

〒461-8525 東桜1-13-2 愛知県芸術劇場 OilyCartワークショップ担当 宛 にお送りください。

※お預かりした個人情報は、愛知県芸術劇場[(公財)愛知県文化振興事業団]にて厳重に管理し、本事業を運営するために使用し、それ以外に使用しません。

アートと社会を つなぐ 広場ラボ

シンポジウム

アートとソーシャルインクルージョンとは ~実践・課題・未来~

2020年1月25日(土)

■時間 [第一部] 10:00~12:00 事例紹介
[第二部] 13:00~17:00 ディスカッション(予定)
■会場 愛知県芸術劇場 大リハーサル室

近年アートを考えるうえで重要な視点となっている「アートによるソーシャルインクルージョン」。しかし、そもそもソーシャルインクルージョンとは?何をどこまで対応すればいいのか、何を考え・学ぶべきなのか現場で戸惑っている人は多いのではないのでしょうか。今回は劇団、ダンサー、マネジメント、劇場などの様々な立場から実際の事例を共有し、これまでとこれからについて考えていきます。

1月21日~24日の
ワークショップの様子も
紹介します。
お気軽にご参加ください。

ゲストアーティスト:Ellie Griffiths (演出家、OilyCart芸術監督)、佐久間 新(ジャワ舞踊家)

事例紹介 認定NPO法人ポパイ/「ウゴクカラダ」「銀河団」などの事例紹介、半田市教育委員会生涯学習課/ダンスのアウトリーチ事例紹介、愛知県芸術劇場/舞台公演の鑑賞サポートの事例紹介など。

対象 ◎俳優、ダンサー、音楽家など、舞台芸術のアーティストとして活動している方
◎舞台芸術・福祉・教育などの現場で活動している方、学んだり興味を持っている方

参加無料、申込不要(先着50名程度) ※参加にあたり、お手伝いが必要な場合は下記お問合せに事前にご相談ください。